



浅野さち通信



市民相談は浅野さちまで！ 090 (1763) 7785

発行者：市川市鬼高1-14-3 浅野さち 令和5年10月発行



令和5年9月議会報告 いのちと健康を守る

いつも大変お世話になっております。浅野さちでございます。

この夏はかつてない猛暑となりました。残暑も長引き体への負担は大きかったと存じます。10月に入り寒暖差が激しくなってきました。皆様お身体にご自愛下さるようお願いしております。

9月1日から27日まで9月定例議会が開催されました。

大きく5項目を一般質問させて頂きました。今回抜粋してご報告致します。

- 1 妊娠期から産後、育児まで切れ目ない支援
 - 産後家庭ホームヘルプサービス事業について
 - 妊婦と保育サービスを利用していない2歳未満の子供がいる家庭への家事・育児支援事業の創設
- 2 障がい者による情報取得について
- 3 市立学校における学校遊具の安全点検の現状と課題
- 4 田尻5丁目に架かる無名橋の今後
- 5 骨粗しょう症検診の導入及び糖尿病性腎症重症化予防の為の受診勧奨



令和6年度予算要望を市長に提出

10月6日金曜日、田中甲市長に計335項目の予算要望を提出致しました。日頃より各議員が地域を歩きお声を伺ってきた結果でございます。これからも私達公明党市議団は現場に足を運び実現できるよう全力で取り組んで参ります。

産後ドゥーラの資格を取る為の支援制度の創設！

産後ドゥーラは産後の母子ケアに高い専門性を持ち、本市の産後家庭ホームヘルプサービス事業に大きな役割を果たしています。ドゥーラはギリシャ語で「他の女性を支える」「経験豊かな女性」という意味で職業として認められています。家事や育児そして情緒面を含め産後の母親に寄り添ったサービスを提供する方です。現在7名の産後ドゥーラが活躍して頂いています。安定的なサービス提供の為にはヘルパー派遣事業者の拡充が急務です。品川区や中野区そして今年度より埼玉県初の三芳町が産後ドゥーラ資格取得費用の一部助成する制度を設けています。本市においても資格支援制度を創設し更なる妊娠、出産子育てまでの切れ目ない支援が拡充されることを要望します。



障がい者による情報取得について



引用：Uni-Voice

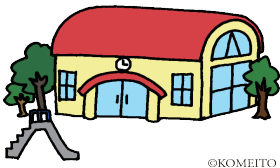
令和4年5月に障がい者情報アクセシビリティ・コミュニケーション施策推進法が施行され、障がいの有無によって分け隔てなく共生する社会の実現に資する事を目的として制定されました。特に、視覚障がい者のための「音声コード」を公的通知書の封書に貼り付け、情報取得できる環境づくりを質問致しました。音声コードのユニボイスコードは携帯電話やスマートフォン・タブレット端末を使って読み取ると音声で800文字から1000文字アナウンス致します。職員が作成ソフトを利用して音声コードを容易に作成することが可能の為今後、福祉部が先行して導入を検討しその後、他部署へ拡充する方向で検討します。

田尻5丁目地先高谷川に架かる無名橋の今後

平成28年10月に国交省が行った江戸川堤防の高潮対策工事に伴い、一時的に通行止めの柵が建てられ工事完了後も現在も封鎖されたままです。市民からは橋を使い以前の様に江戸川沿いを散歩やジョギングをして健康増進に励みたい、何等かの対応をして通行再開できないかとの要望を頂いていました。今後の対応を伺いました。河川管理者の県は「現状は直ぐに崩落するような橋ではない、しかし欄干などの破損状況から人は通せない」との認識でした。市としては協議を進めるとの事です。全く進展していない事に対し私からは、補強して通行再開できるのか、撤去して新たな橋をつくって頂けるのか何等かの対応策を講じて頂き住民は通行再開できる事を希望しています。



学校遊具の点検を専門業者に委託するよう強く要望



本市は学校遊具の点検を学期ごとに教員、そして年1回は教育委員会が目視にて点検を行っています。その際、目に見えない劣化などはわからない事が課題です。ほとんどの近隣市は年1回専門業者に委託し点検を行っています。安全を確保する為にも本市においても専門業者に委託して頂くことを要望しました。

骨粗しょう症検診の導入に向け 具体的に検討を進める

本市の骨粗しょう症の患者数は把握可能な国民健康保険加入者のレセプトデータの結果、本年6月分で男性72件、女性1089件となります。女性は男性の約1.5倍の受診件数がある事がわかりました。これは過去5年間も同じです。この結果から潜在的に患者数は多いと思われます。骨量の減少によって骨粗しょう症を招き、特にその原因で転倒し骨折した場合その要因で要介護になりやすいといわれます。骨粗しょう症検診を導入すべきとの質問に対し、今後導入に向けて具体的に検討して参りますとの事です。早期の実現を要望しました。



小栗原架道橋の歩道整備進捗状況！



6月定例議会(6月20日)の一般質問にて進捗状況を確認致しました。令和5年度は下部工工事の基礎工事と橋桁の設置を行う上部工工事を同時に行い翌6年度は地上部とすりつく斜路部分の擁壁と路面の改良工事を行います。当初の計画どおり令和6年度末の完成を予定しています。10月現在歩行者は通行可能ですが車の通行止めとなっています。工事期間が長期となる事から自治会や周辺住民への案内と安全対策を十分行って頂くよう要望致しました。